

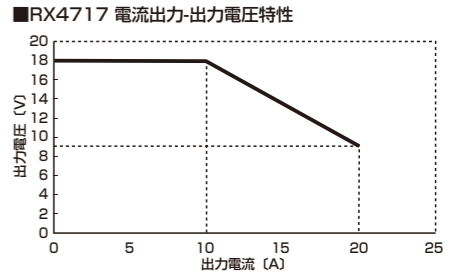
RX4717 / RX4717K / RX4718 / RX4713 保護リレー試験器 定格

型名	RX4717/RX4717K						RX4718			RX4713					
▼交流出力															
出力要素		電圧1要素			電流1要素			電圧3要素			電流3要素				
出力レンジ		定電圧出力単相			定電流出力単相			定電圧出力三相			三相個別出力			加算出力	
		40V	125V	250V	0.4A	4A	20A	40V	125V	250V	0.4A	4A	30A	60A (I1, I3)	90A (I1)
交流出力電圧範囲		0~40V	0~125V	0~250V	10Vmax	10Vmax	18Vmax*1	0~40V	0~125V	0~250V	0~10V		0~18V*2	0~18V*2	
交流出力電流範囲		0.2Amax	0.8Amax*3	0.2Amax	0~0.4A	0~4A	0~20A	0.2Amax	0.8Amax*3	0.2Amax	0~0.4A	0~4A	0~30A	0~60A*4	0~90A*4
定格負荷*5		200Ω	156Ω	1250Ω	25Ω	2.5Ω	0.45Ω*6	200Ω	156Ω	1250Ω	25Ω	2.5Ω	0.9Ω(20A), 0.3Ω(30A)	0.45Ω(40A), 0.15Ω(60A)	0.3Ω(60A), 0.1Ω(90A)
出力容量		8VA	100VA	50VA	4VA	40VA	180VA*1	8VA	100VA	50VA	4VA	40VA	360VA*7	720VA*8	1080VA*9
設定分解能		振幅		1mV	0.01V	0.01V	0.01mA	0.1mA	1mA	1mA	0.01mA	0.1mA	1mA		
		位相		0.1°											

*1 RX4717の20ALレンジの出力電圧18Vmaxは、10A出力までとなります。(P.10の出力電流-出力電圧特性図を参照) *2 30ALレンジ:20A以上、60ALレンジ:40A以上、90ALレンジ:60A以上では、出力可能な電圧は小さくなります。(P.5の「電流出力特性」を参照。) *3 125V×0.8A=100VA (63.5V以下では電流が制限されます。) *4 60ALレンジ:30A以上、90ALレンジ:45A以上は、瞬時(最長2秒間)のみの出力となります。(P.5の「電流出力特性」を参照。) *5 電圧出力定格負荷は最大電圧出力時の使用可能最小抵抗値、電流出力定格負荷は最大電流出力時の使用可能最大抵抗値。

*6 10A出力時は1.8Ωまで。 *7 20A出力時 *8 40A出力時 *9 60A出力時

- 注意：●特に断りの無い場合、単位は実効値。
●上記定格は出力周波数が48Hz~62Hzのとき。
●上記定格は周囲温度0~+40℃のとき
●出力電圧は電圧・電流各出力端子で規定。位相は各出力相対値で規定。
●急変・スリーブは電圧・電流出力とも同一レンジ内でのみ可能。
※印はRX4717K(海外モデル)を除く



型名	RX4717/RX4717K		RX4718		RX4713	
▼交流出力						
時間定格	連続					
許容負荷力率	0.7~1.0 (遅れ)					
振幅精度*10	フルスケールの±0.5%以内、±0.2%typ.					
位相設定範囲	-359.9° ~ +359.9° (遅れ設定)					
位相精度*11	±0.3° 以内		±0.3°以内、加算出力(90A時)±0.5°以内			
ロードレギュレーション	振幅	±0.2%以内				
	位相	±0.2° 以内				
ラインレギュレーション	振幅	±0.1%以内				
	位相	±0.1° 以内				
ひずみ率*7	0.5%以内					

*10 純抵抗定格負荷時。 *11 純抵抗定格負荷・定格出力時。

▼信号発生部			
モード	50Hz固定、60Hz固定、内部可変、外部同期、ライン同期 (外部同期、ライン同期は周波数急変、周波数スリーブ時は使用できません。)		
周波数範囲 (内部可変)	10.000Hz~200.000Hz 分解能 1mHz 精度 ±30ppm以内		
外部同期周波数範囲	45Hz~65Hz 同期セトリング時間 1sec以内		
出力波形	正弦波、高調波、直流、任意波* (任意波はGPIB, RS-232Cにてデータを設定。)		
高調波モード*	複数次加算 (高調波1設定) : 次数2次~25次 振幅0~100% (分解能0.1%) 位相0~359° (分解能1°) 1波加算 (高調波2設定) : 次数2次~25次のいずれか1波 電流出力のみ 振幅、位相連続可変、非同期設定可能	複数次加算 (高調波1設定) : 次数2次~25次 振幅0~100% (分解能0.1%) 位相0~359° (分解能1°) 1波加算 (高調波2設定) : 次数2次~25次のいずれか1波 電流出力のみ 振幅、位相連続可変、非同期設定可能	複数次加算 (高調波1設定) : 次数2次~25次 振幅0~100% (分解能0.1%) 位相0~359° (分解能1°) 1波加算 (高調波2設定) : 次数2次~25次のいずれか1波 電流出力のみ 振幅、位相連続可変、非同期設定可能

▼動作モード		
マニュアルモード	パネル面設定に従って自由に定常/故障状態を出力。周波数、出力振幅、位相、波形出力を制御	
急変モード	急変動作	ホールド、ノンホールドの2動作
	急変要素	周波数、出力振幅、位相、波形
	急変開始位相	0°~359.9° (分解能0.1°)
	プリトリガ時間	10ms~6000ms (分解能1ms)
	故障継続時間	0.001s~65.000s (強制「定常」復帰時間)
チャタリング除去時間	1ms~100ms 1ms分解能およびOFF	
動作・復帰同時計測モード	一度の急変で動作時間と復帰時間を同時に計測 (カウンタ動作はインターバルのみ)	
スリーブモード	周波数・振幅・位相について定常・故障の間を自動スリーブし、トリップ信号でスリーブを自動停止して保護リレーの動作値・復帰値を計測。スリーブ時間: 1.0s~1000s (分解能0.1s) 手動 (モディファイダイヤル) によるスリーブも可能	
サーチスリーブモード	指定された回数スリーブを繰り返し、動作値を計測	
ディスクサーチスリーブモード	動作時間の遅い円盤形保護リレーを最初に動作させてからサーチスリーブし、短時間でより正確な動作値を計測	
95試験モード	1スリーブで、動作周波数、動作時間、復帰周波数、復帰時間を計測	---
SOR急変モード*	脱調検出リレー を試験、ステップ1 (定常値)、ステップ2~4設定	脱調検出リレー を試験

▼タイムカウンタ	
計測モード	保護リレーからのトリップ信号を接続することにより、保護リレーの動作時間 (動特性) を計測 インターバル、ワンショット、トレイン、スタート計測の4モード
計測範囲	0ms~9999.9ms、10.000s~99.999s、100.00s~999.99sの3レンジ 自動レンジ切換
計測精度	± (0.01% + 1digit)

▼外部入出力信号	
外部増幅器用信号出力	1Vrms (各レンジ定格値設定時)
増幅器用外部信号入力*	1Vrms (各レンジ定格出力)
動作スタート信号入力	電圧信号入力 (フローティング) : 範囲 0V~+130V、スレッシュホールド電圧 +2.5V 接点信号入力 (フローティング) : 開放電圧 +5V、短絡電流 10mA
トリップ信号入力	電圧信号入力 (フローティング) : 範囲 0V~+130V、スレッシュホールド電圧 +2.5V、+8V、+50V 接点信号入力 (フローティング) : 開放電圧 +5V、短絡電流 10mA
急変指令信号入力	範囲 0V~+130V、スレッシュホールド電圧 +2.5V

型名	RX4717/RX4717K		RX4718		RX4713	
▼外部入出力信号 (つづき)						
急変指令遅延信号出力	TTL信号、0V~+5V、コモン側は筐体電位					
急変指令直接信号出力	TTL信号、0V~+5V、コモン側は筐体電位					
プリトリガ信号出力	TTL信号、電圧信号出力 0V~+5V (コモン側は筐体電位)、および接点信号出力 (フローティング)					
周波数同期信号入力	範囲 -30V~+30V、スレッシュホールド電圧 +2.5V、コモン側は筐体電位					
周波数同期信号出力	TTL信号、範囲 0V~+5V、コモン側は筐体電位					
TPR用周波数同期信号入力*	京濱電測器社製TPR-33Nと接続して、TPR-33Nの出力周波数に本器が同期、本器の出力周波数にTPR-33Nが同期					
TPR用急変制御信号入力*	京濱電測器社製TPR-33Nと接続して、TPR-33Nの指令により本器が急変、本器の指令でTPR-33Nが急変					
外部応答入力	拡張応答入力ボックス(オプション)を接続することにより、トリップ入力を255チャンネルまで拡張					
直流制御電源出力	保護リレーの制御電源用 直流電源出力 (110V, 0.5Amax)	---	---	---	---	---

▼三相操作機能			
自動設定項目	---	三相一括、相切り換え、平衡三相、線間電圧演算、1LG, 2LS	三相一括、平衡三相
自動スリーブ	---	1LG, 2LS	---

▼出力切換器			
機能	電圧出力、電流出力を三相の線間または各相に切り換え可能	単相電圧出力を線間/相間、三相電圧出力を1L(地絡)/2L(短絡)に切換え可能	三相電流を線間/相間、1L(地絡)/2L(短絡)に切り換え可能

▼マスタスレーブ	
機能	本器を2~4台接続して多相化が可能 周波数・出力振幅・位相について急変・スリーブの同時動作をマスタ器の操作のみで可能

▼その他			
パネル面設定メモリ	パネル設定 32通り、コメント10文字		
任意波形出力	GPIB, RS-232Cでのデータ転送により12Bit×4096ワードの任意波形を作成 (電圧、電流、定常、故障 各々個別に設定可能)		
振幅係数設定	外部機器用発振器出力のみ係数を掛けた値を設定可能		
振幅微調整	---		
インタフェース	GPIB, RS-232C標準装備 (同時使用は不可)		
電源	AC85V~115V / 180V~240V 自動切換え 48Hz~62Hz		
消費電力	800VA (定格負荷時)	1.8kVA (定格負荷時)	
性能保証温度・湿度	+15℃~+35℃、5%~85%RH (結露なきこと)		
外形寸法 (mm) 突起物含まず	430(W)×249(H)×469(D)	430(W)×299(H)×469(D)	
	最大寸法 446(W)×264(H)×524(D)	448(W)×314(H)×525(D)	
質量	約19.5kg	約26.5kg	
付属品	正面カバー、電源ケーブル、電源渡りケーブル、電圧出力ケーブル、電流出力ケーブル、マスタ/スレーブ制御信号渡りケーブル、外部信号用ケーブル、100Vコンセント用3ピン変換アダプタ、ケーブル用バッグ	正面カバー、電源ケーブル、電源渡りケーブル、電圧出力ケーブル、マスタ/スレーブ制御信号渡りケーブル、外部信号用ケーブル、100Vコンセント用3ピン変換アダプタ、ケーブル用バッグ	

型名	RX4717/RX4717K						RX4718			RX4713			
▼直流出力													
	定格電圧出力			定格電流出力			定格電圧出力			三相個別出力			
定格出力レンジ	40V	125V	250V	0.4A	4A	20A	40V	125V	250V	0.4A	4A	30A	
直流出力電圧範囲*12	±40V	±125V	±250V	±10Vmax	±10Vmax	±18Vmax	±40V	±125V	±250V	±10V			±18V
直流出力電流範囲*12	±0.1Amax			±0.2A			±0.1Amax			±0.2A			
定格負荷*13	400Ω	1250Ω	2500Ω	50Ω	5Ω	1.8Ω	400Ω	1250Ω	2500Ω	50Ω	5Ω	1.8Ω	
振幅精度	フルスケールの±1.0%以内、±0.5% typ. (純抵抗定格負荷時)						フルスケールの±1.0%以内、±0.5% typ. (純抵抗定格負荷時)						
設定分解能	0.01V	0.1V	0.1V	0.1mA	1mA	10mA	0.01V	0.1V	0.1V	0.1mA	1mA	10mA	
ロードレギュレーション	±0.5%以内 (定格出力振幅・負荷変動100%時)												
ラインレギュレーション	±0.1%以内 (定格出力振幅・電源変動±10%時)												

*12 +/-出力はいずれかを設定。 *13 電圧出力定格負荷は最大電圧出力時の使用可能最小抵抗値、電流出力定格負荷は最大電流出力時の使用可能最大抵抗値。

※このカタログの記載内容は、2021年11月19日現在のものです。
●お断りなく外観・仕様の一部を変更することがあります。
●ご購入に際しては、最新の仕様・価格・納期をご確認ください。
●記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録